

レジメン登録申請書  
(新規・変更・緊急)

2019年6月化学療法委員会にて変更承認済み

申請日：西暦 年 月 日

診療科  
申請医師

印

所属部科長

印

レジメン名 : nab-PTX+GEM(2投1休)

疾患名 : 膵がん(外科)

登録番号 : 201710043

投与間隔 (1コース期間) : 21日間

総コース数 : PDになるまで

特記事項 :

外来化学療法委員長	薬剤部登録
-----------	-------

投与 順序	レジメン内容 (医薬品名)	投与量	単位 (mg/m <sup>2</sup> , V等)	投与方法 (手技)	投与時間 (速度等)	投与日 (Day1等)	備考 (内服薬の用法等)
Rp.	1 生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注		D1、D8	ルート確保用
	パロセトロン点滴静注0.75m	1	袋				
	2 デキサート 6.6mg	1	瓶	点滴静注	15分	D1、D8	
	アブラキサン	125	mg/m <sup>2</sup>				
	3 生理食塩液 100mL	1	本	点滴静注	30分	D1、D8	1Vあたり20mLで溶解し、不要な溶液は破棄する
	4 生理食塩液 50mL	1	本	点滴静注	15分	D1、D8	
	ゲムシタピン	1000	mg/m <sup>2</sup>				
	5 5%ブドウ糖液 100mL	1	本	点滴静注	30分	D1、D8	
	6 生理食塩液 50mL	1	本	点滴静注	15分	D1、D8	
<p>nab-PTX+GEM療法はDay1、Day8、Day15投与の1週休薬 (3投1休)が1コースである。 本来の3投1休では継続できない患者がいるため、Day15が休薬となるレジメンである。</p> <p>ゲムシタピンの5%ブドウ糖液への溶解は、血管痛の出現があり、生理食塩液とブドウ糖液ではブドウ糖液の方が血管痛が少なかったとの報告もあるため、溶解液として使用している。</p>							

減量基準

減量規定 (副作用名等)	減量条件 (検査値等)	抗癌剤名	減量割合等 (減量後の割合又は投与量)

参考文献

- ① Von Hoff DD, et al. Increased survival in pancreatic cancer with nab-paclitaxel plus gemcitabine. N Engl J Med. 2013; 369: 1691-703  
 \* ueno H, et al. Phase I/II study of nab-paclitaxel plus gemcitabine for chemotherapy-naive Japanese patients with metastatic pancreatic cancer. Cancer Chemother Phatmacol. 2016; 77: 595-603